

# インフォコム株 式会社

代表取締役社長 竹原 教博 (東 証 JASDAQ:4348)

# 第 34 回定時株主総会の議決権行使結果の取締役選任に関する 補足説明

インフォコム株式会社(東京都渋谷区)は、2016年6月16日に開催した第34回定時株主総会(以下、本総会)において、当社が上程した各議案につきInstitutional Shareholder Services Inc.(以下、「ISS」)から機関投資家向けに議決権行使助言レポートが発行され、第2号議案 取締役6名選任の件(以下、本議案)における候補者番号1番 竹原教博氏の選任について反対を推奨する旨の助言をされているとの情報を入手しましたので、本議案に関する当社の見解の説明をさせていただきます。

記

## 1. ISS の本議案に対する反対推奨内容

取締役候補者6番 藤田一彦氏の略歴に、当社取引銀行の前身である株式会社東京銀行における在籍履歴があることから、ISSは同社の独立性基準を満たす社外取締役候補者とは認めないものとし、同社の独立性基準を満たす社外取締役候補者が複数名指名されていないことを理由に経営トップである候補者番号1番 竹原教博氏の選任について反対を推奨したものと推察されます。

### 2. 当社の見解

- (1)招集ご通知参考書類に記載のとおり、藤田一彦氏には株式会社東京銀行における在籍履歴(1976 年4月から 1989 年 7 月までの間)があります。しかしながら、過去の履歴であり、既に同行を退職され、その後他社における勤務経験もあります。
- (2)当社と藤田一彦氏との間、同氏が当社取締役に就任するまでの間在籍していた各社との間には、それぞれ 特別の利害関係はありません。
- (3)藤田一彦氏は、会社法に定める社外取締役に関する規定、株式会社東京証券取引所が定める独立役員の独立性判断基準を満たしています。

以上のことから、当社としては藤田一彦氏の社外取締役としての独立性は十分に確保されているものと考えております。

従いまして、当社としては独立社外取締役は2名であると考えており、経営トップである竹原教博氏の取締役候補者指名とその選任は極めて妥当なものであると考えております。株主の皆様におかれましては、なにとぞご理解賜りますようお願い申し上げます。

以上

#### <本件に関するお問い合わせ先>

| インフォコム株式会社 広報・IR 室 | Tel:    | 03-6866-3160              |
|--------------------|---------|---------------------------|
| 東京都渋谷区神宮前2-34-17   | E-mail: | pr@infocom.co.jp          |
|                    | URL:    | http://www.infocom.co.jp/ |

<sup>※</sup> 本リリースに記載された会社名、サービス名及び製品名等は該当する各社の登録商標または出願中の商標です。